

建築基準法第51条の規定による産業廃棄物処理施設の用途に供する建築物の敷地の位置について

建築基準法第51条では、卸売市場やごみ焼却場などの特殊な用途に供する建築物で、都市計画においてその敷地の位置が決定していないものは、同条のただし書きの規定に基づき都市計画審議会の議を経たうえで、特定行政庁の許可を得れば建築することができることとなっている。

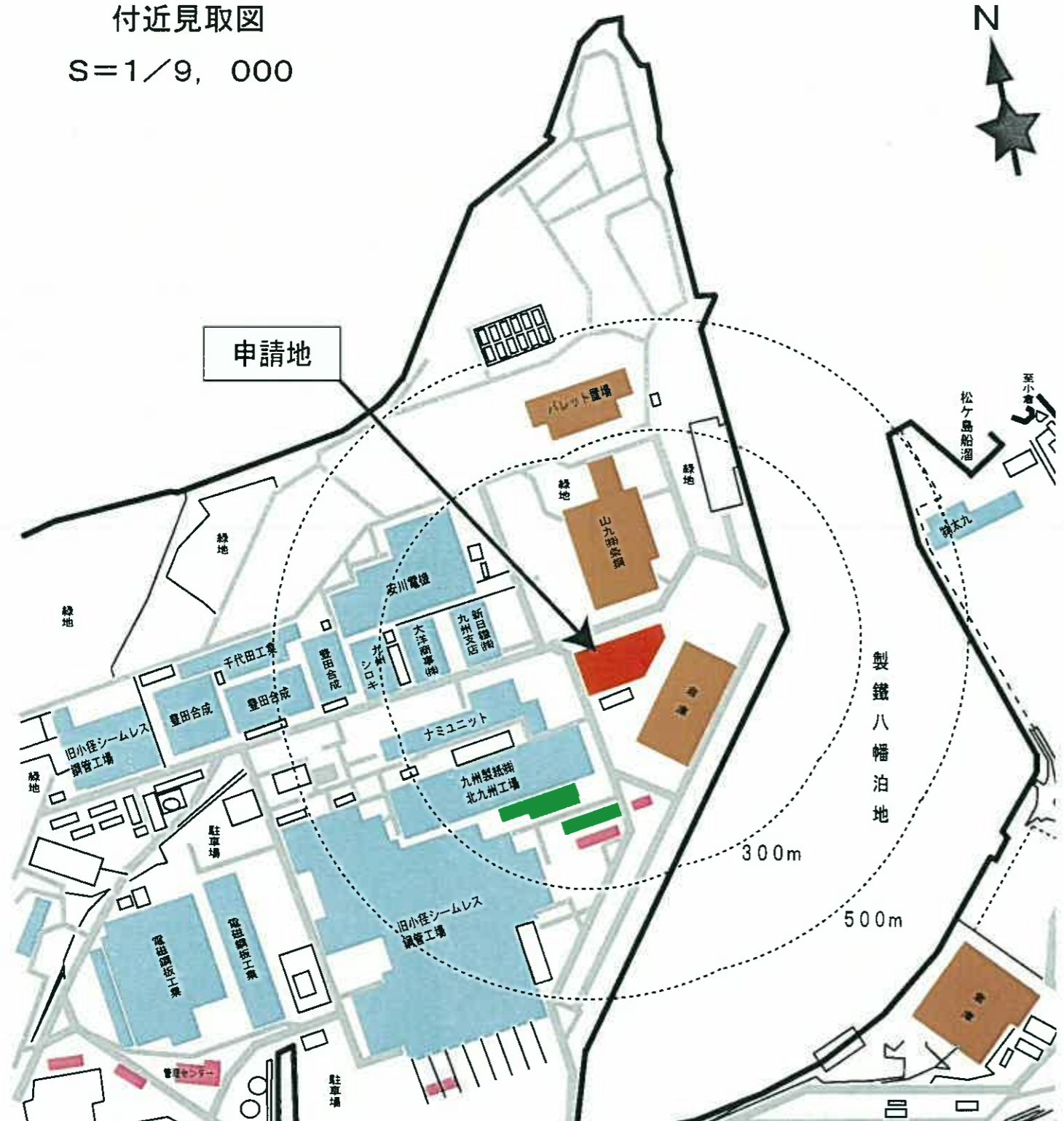
申請者	敷地の位置	面積	備考
九州製紙株式会社 代表取締役 田北 洋一	北九州市八幡東区 大字前田2142番1	敷地面積 7,042.50 m ² 建築面積 700.89 m ² (申請部分 0.00 m ²) 延床面積 700.89 m ² (申請部分 0.00 m ²)	○ 処理施設：産業廃棄物処理施設 (今回許可対象施設) ○ 施設の種類及び処理能力：(24時間) 汚泥の乾燥施設 : 44.1 m ³ /日 汚泥の焼却施設 : 40.8 m ³ /日 産業廃棄物の焼却施設 : 49.0 t/日

申請地は資料2の位置図に示すとおり。

(理由) 今回の計画では既存の汚泥の乾燥施設を8時間稼働から24時間稼働として、新たに焼却施設を設置し汚泥・産業廃棄物の焼却処理を追加することから、改めて建築基準法第51条ただし書き許可を行うもの。

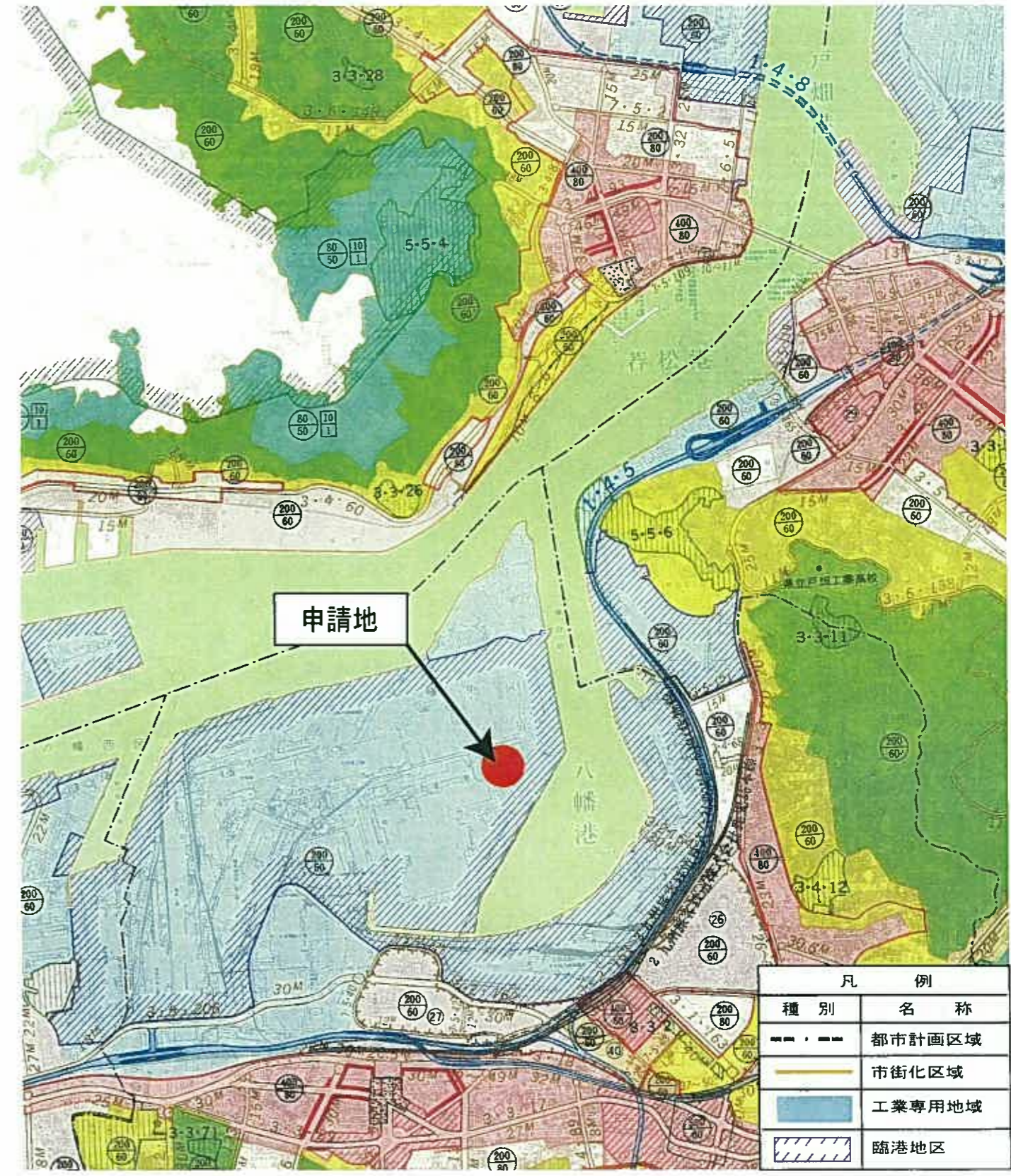
建築基準法第51条の規定による産業廃棄物処理施設の用途に供する建築物の敷地の位置について

付近見取図
S=1/9,000



	申請地
	工場
	倉庫
	空地
	車庫
	事務所
	道路
指定色以外	その他

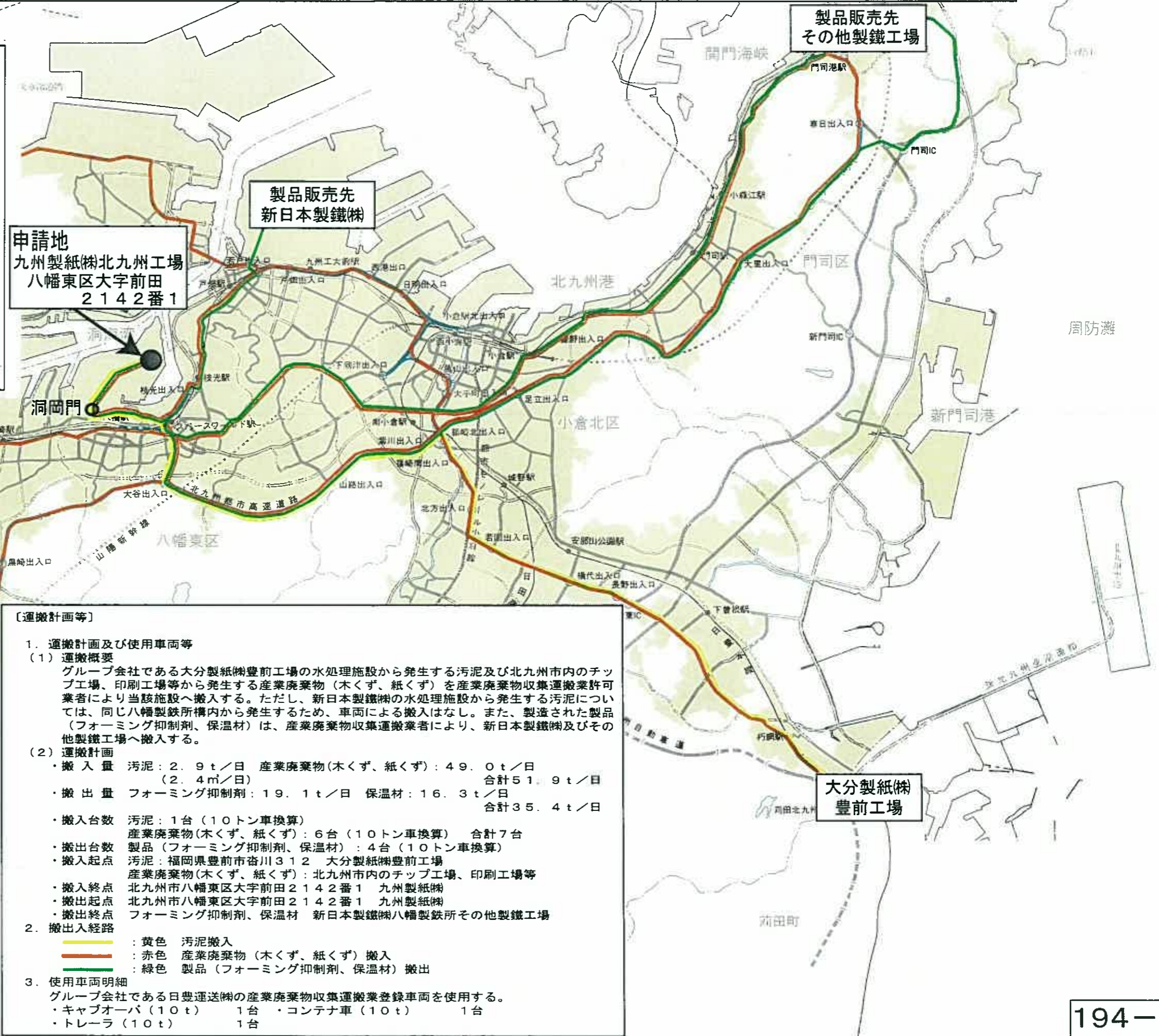
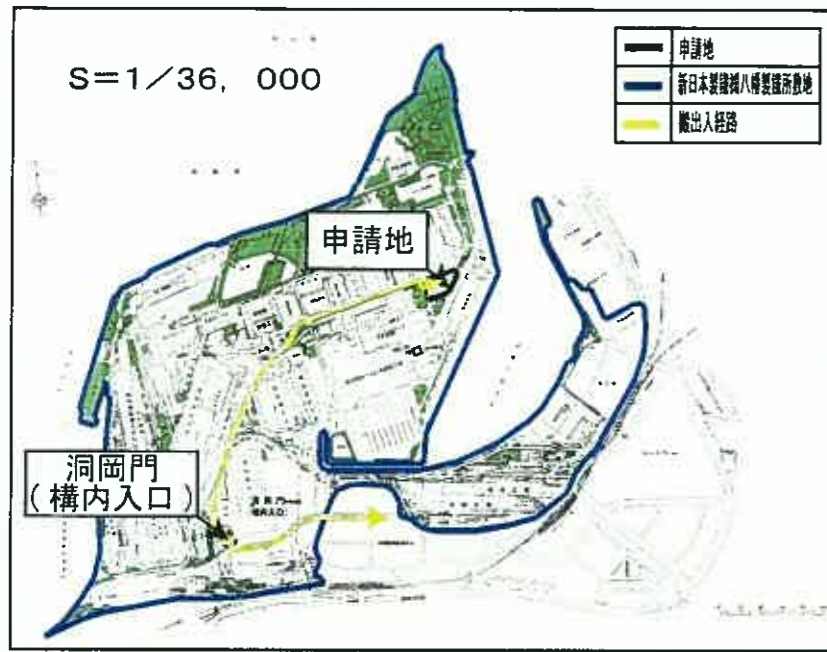
用途地域図
S=1/25,000



凡 例	
種 別	名 称
	都市計画区域
	市街化区域
	工業専用地域
	臨港地区

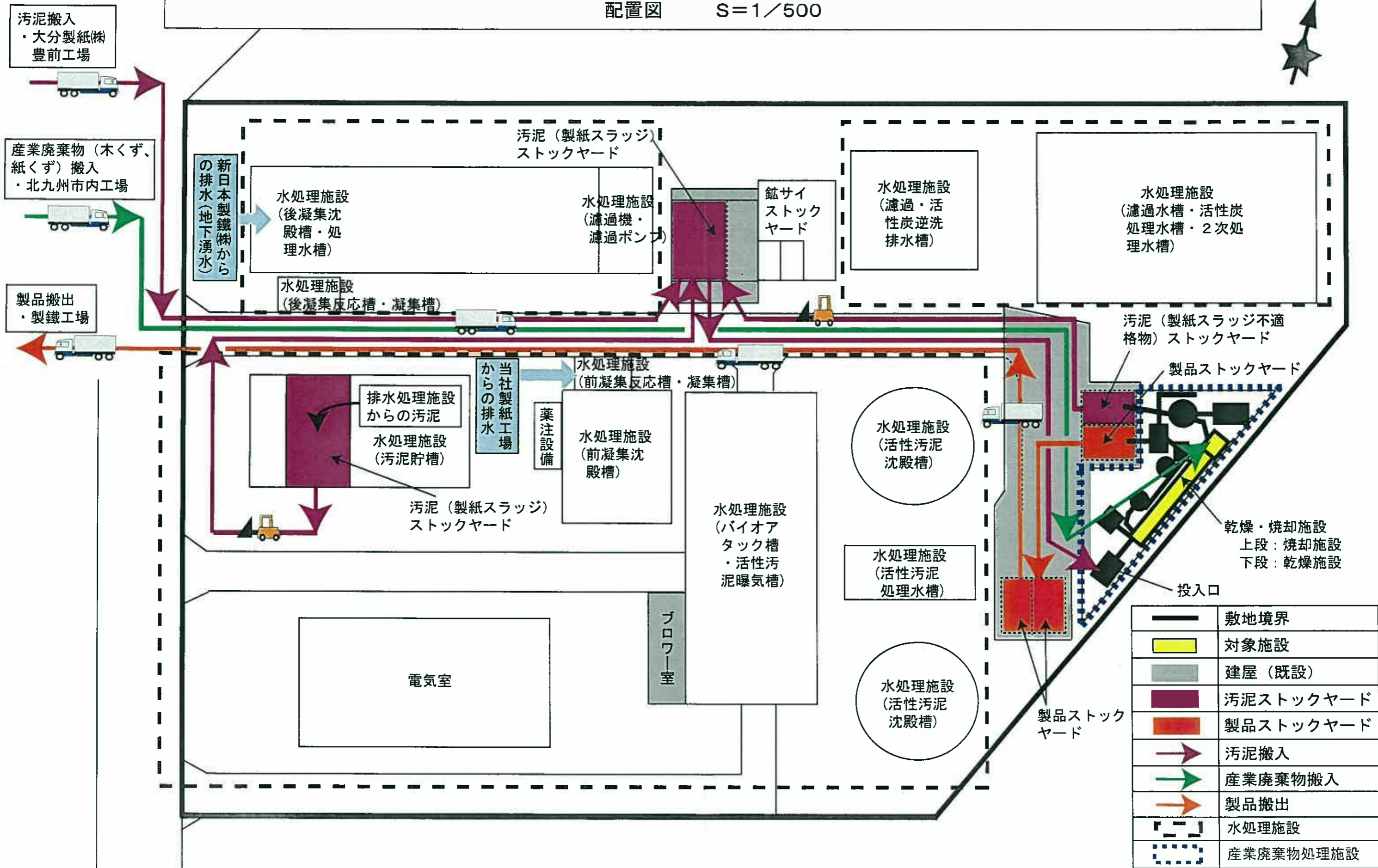
建築基準法第51条の規定による産業廃棄物処理施設の用途に供する建築物の敷地の位置について

運搬計画(搬入出経路)図 S=1/90,000



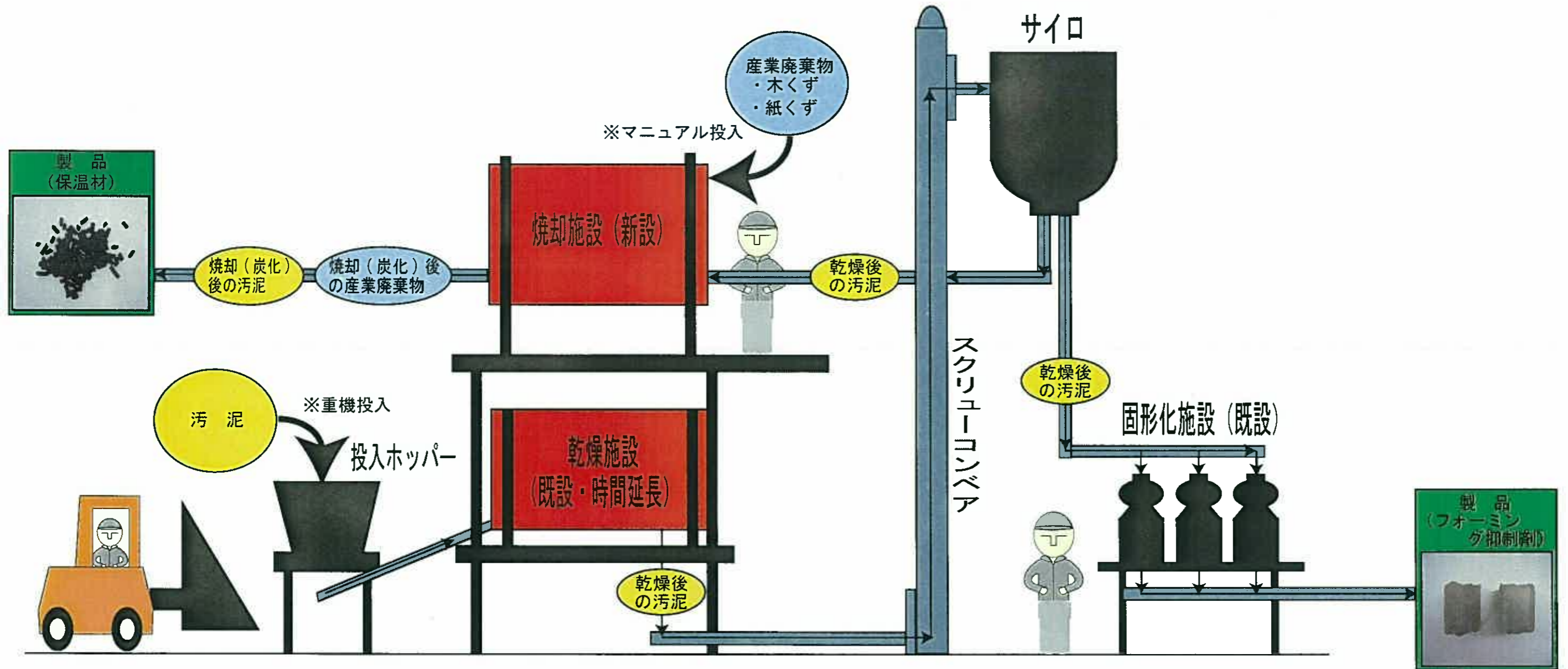
建築基準法第51条の規定による産業廃棄物処理施設の用途に供する建築物の敷地の位置について






配置図 S=1/500



建築基準法第51条の規定による産業廃棄物処理施設の用途に供する建築物の敷地の位置について

処理フロー図



	許可対象施設
	汚 泥
	産業廃棄物 (木くず、紙くず)
	製 品
	コンベア